男棚

好きな長さの板　数枚  
全ねじ M10×1000mm　5本  
ナット　10個  
ワッシャー　10個  
高ナット　5個  
アジャスター座金　5個  
アジャスター　5個

まずは棚板を準備します。今回は『OSBボード』という、男前DIYにピッタリな板を選びました。 ホームセンターなどで、好きな種類・大きさの板を買いましょう！ お店によっては木材カットサービスをやっているところもあるので、利用すると手間が省けます。 私は頑張ってのこぎりで切ることにします！

幅はもともとの木板の910mmを活かして、奥行だけ400mmにカットします。 まずペンとメジャーを使ってしるしを付けます。

これは私がよくやる裏ワザ？なのですが、木の上下にしるしをつけた後、テープでラインを引きます！ テープならまっすぐ線がひけて、のこぎりで切るときにもガイドになってくれるので楽ちんですよ。

キレイに切れました！

３枚カットしました！結構頑張りました(\*\_\*) このOSBボードは木の繊維が圧縮してできていて、厚みも9～14mm程度なので、比較的切りやすいです。

今度は板に穴をあけていきます。 ３枚をクランプでしっかり挟みます。 ちなみにこのクランプはダ〇ソーで購入しました！安い！

あらかじめ下穴をあけておきます。 私はドリルを付け替えるのが面倒なので、細いビスを使ってあけています

10mmのドリルで穴をあけます。 今回は棚の柱になる部分、板の４隅と中央の５か所に穴をあけています。 また、今回は一番上の天板用の板だけ14mmの穴をあけています。 14mmの穴には、後ほどアジャスター座金を取り付けます。

木板のカドっこが角ばっているので面取りをします。 何か丸いものを当てて、ペンでしるしをつけます

大まかにノコギリで削った後、紙やすりで整えます。 紙やすりは木の切れ端などに両面テープでくっつけて使うとやりやすいです。

キレイに丸くなりました！ これで板の準備は完了です。

早速、板とパーツを組み立てていきます。 まずは右上のアジャスター座金を取り付けます。

黒で統一感を出したかったので、スプレーで塗装しました。

先程14mmの穴をあけたところにアジャスター座金を押し込み、ビスで固定します。

全ねじなどを取り付けていきます。

ナット・ワッシャー・板・ワッシャー・ナット、という順番になるように、全ねじにはめていきます。 ここで注意！ナットをはめる時は、平らな方を板側にします。

棚の位置を微調整して、スパナやモンキーレンチなどでしっかり固定します。 ２段目ができました

３段目には高ナットを使用します。ガッチリ感が増します！ 高ナットの先にアジャスターを付けます。

最後にひっくり返して完成です！

デスク横にピッタリサイズ！ 既製品では、こうはいきませんよね♪ DIYの醍醐味です♪

ごちゃごちゃしていたファイルたちがすっきり収まりました！ さらに天板がフラットなのでちょっとしたモノが置けるようになりました！

今回使ったパーツたちです。 今までにない真っ黒な全ねじ！